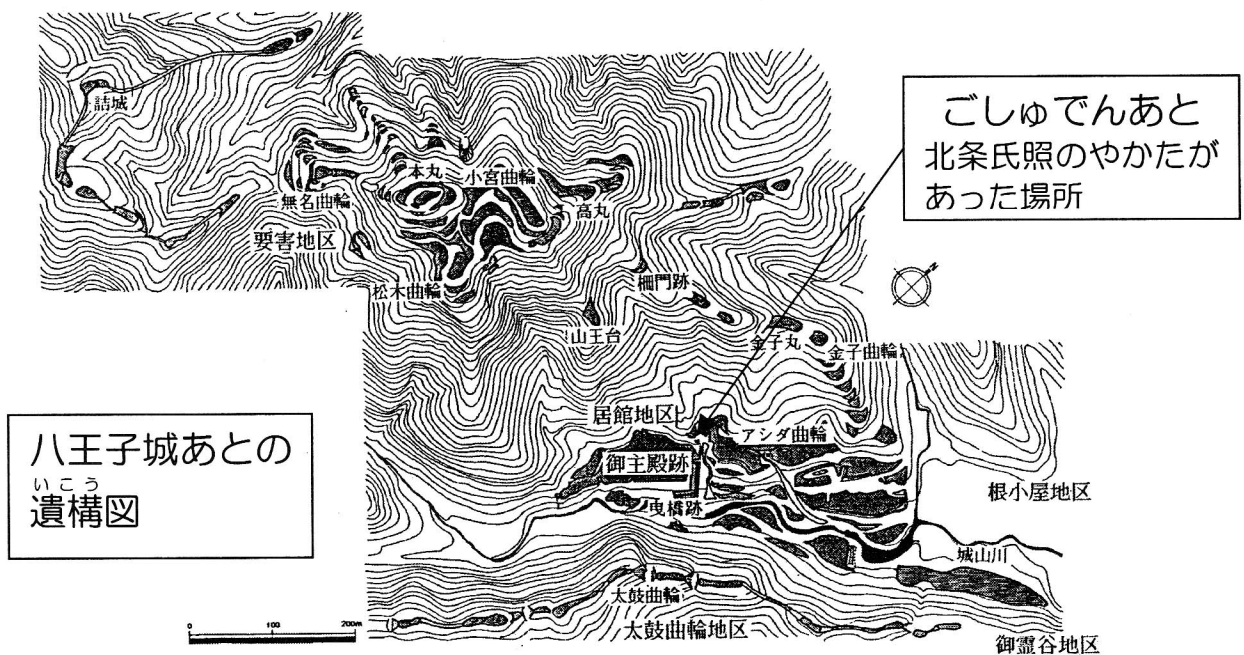


はちおうじじょう ほうじょううじてる 八王子城と北条氏照

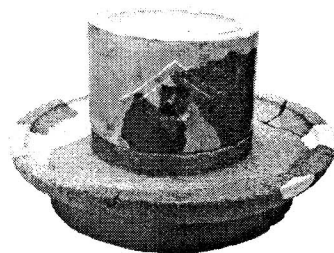
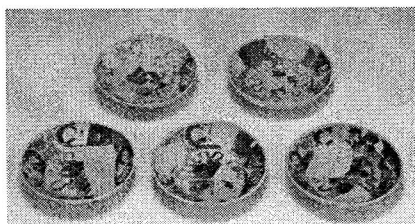
八王子城は、今から約 400 年前、^{せんごくしだい}戦国時代の終わりごろにつくられた^{やましろ}山城です。^{かんとうちほう}関東地方で大きな力を持っていた^{おだわら}小田原(神奈川県)^{ほうじょううじやす}の北条氏康の次男^{うじてる}氏照が住んでいました。氏照は、戦いや城を作る技術にすぐれ、まわりに住む多くの^{ぶしやう}武将たちと交流がありました。しかし、^{てんしょう}天正18年(1590)6月、^{とよとみひでよしぐん}豊臣秀吉軍の^{まえだ}前田・^{うえすぎ}上杉の兵にせめられ、一日でやぶられてしまいました。最近、^{はくくつちやうさ}発掘調査が進み^{やかた}氏照の館などがわかってきています。



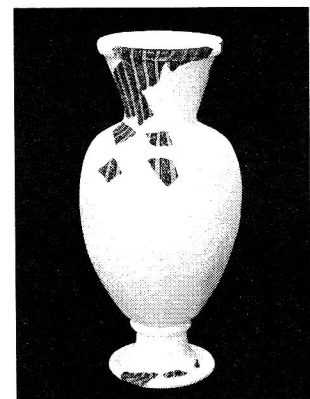
八王子城あとの
いこう
遺構図



五彩皿



茶臼



レースガラス器